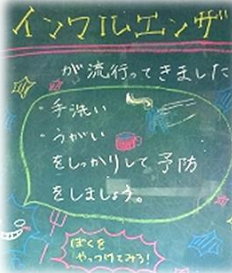


学校だより

すきざき



第 8 号

平成 28 年 1 月 20 日

TEL (083) 258-0309

下関市立安岡中学校



長かった二学期も終わります。安岡中学校の生徒たちは、体育祭や文化祭などの学校行事、部活動の大会やコンクールで大活躍でした。通常の学校生活においても、授業や委員会活動に真剣に取り組んでいました。生徒会スローガンの「笑顔満開」に大きく近づいた学期でした。

保護者や地域の皆様、本校教育へのご支援・ご協力、ありがとうございました。おかげさまで、大きな事故や問題もなく、冬休みを迎えられます。年末年始は、生徒が家庭や地域で過ごす時間も多くなります。学校・保護者・地域がしっかりと連携して生徒の健全な育成を支援したいと思います。よろしくお願いたします。

小中合同避難訓練

11/28(月)に地震と津波を想定した訓練を実施しました。地震による揺れがおさまった後、中学校のグラウンドに避難しました。その後の津波に備えて、小学校のグラウンドに移動しました。
※実際の津波からの避難は、状況によって最善の方法を判断します。

地区別集団下校



小学校のグラウンドから、地区別に集団で下校しました。小学校から「中学生が小学生の面倒をよく見ていた。」との声がありました。

三年生 園児と触れ合いました



体操の時間です

家庭科授業の一貫で「いちよう幼稚園」に行き、保育実習を行いました。

自作の紙芝居を披露しました

二年生 高校について考えました



進路学習の一貫で「高校の先生の話聞く会」を開催しました。

高校の様子が紹介されました

進路についての意識が高まりました

市内公立10校が求める生徒像
キーワード上位4つ
7校 努力
7校 主体性、自主性、積極性、度感
5校 基本的な生活習慣
5校 豊かな心、他人を思いやる心

あなたがつまらないと思っている今日は、昨日亡くなった人が、なんとかして生きてかった、
なんとでも生きてかった今日なのです。(趙昌仁氏の言葉より) 校長 山本 幸生

年末になると喪中はがきが届きます。親族の死去にともない新年の挨拶を失礼する旨が書いてあります。これまで、子どもが亡くなったからとか、妻が亡くなったからというはがきが届いたこともあります。

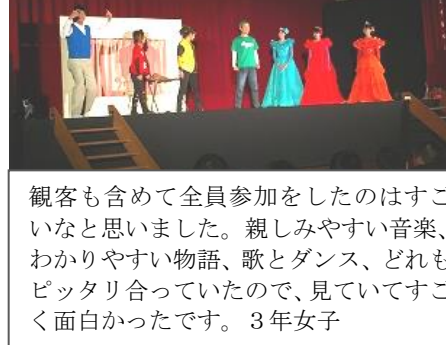
若くして亡くならなければならなくなった方々の思い、また、ぜひ一年でも一日でも生きてほしいと思っていた家族の方々の悲しみは計り知れないものがあると考えます。

生徒たちは毎日を一生懸命に過ごしています。しかし、時には、命を軽んじるような言動を見せたり、朝からつまらないなあという顔をして登校したりする生徒もいます。友だちや先生に出会っても大きな声であいさつができない生徒もいます。

あなたが、つまらないと思っている今日のこの一日は、昨日亡くなった人が、何が何でも生きていたかった一日であり、あなたが迎えるであろう新年は、今年亡くなった人が、何が何でも生きて迎えたかった一年です。

一年を終えるにあたり、まずは元気に過ごせたことに対して、家族や周囲の人に感謝しなくてはいいでしょう。そして新たな年を決意も新たに迎えてほしいと思います。そこで会ったのが最後で、もう一生出会わない人もいるかもしれません。出会いを大切に、一日一日を悔いなく過ごしてほしい、与えられた命をしっかりと活かしてほしい、来たるべき新年を、なりたい自分になるための成長の一年にしてほしいと思っています。

ハロー、天使です!



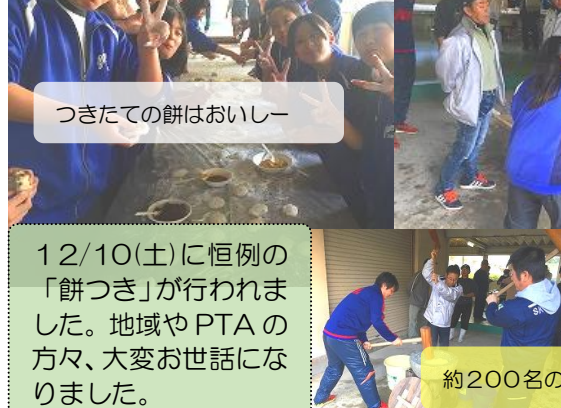
12/14(水)に劇団ドリームカンパニーによるミュージカル公演「ハロー、天使です!」を開催しました。代表生徒も舞台上に立ち、観客と一体となった公演でした。

愛ちゃんとお母さんの言い合いのシーンや素直になった愛ちゃんがお母さんに抱きつくシーンは、涙が出そうになりました。思春期で本当は言いたいけど素直になれないのは、私と一緒になんだと思いました。2年女子



スタッフを含めると20名を超える劇団の、本格的なミュージカルでした。

恒例行事です



つきたての餅はおいしい

12/10(土)に恒例の「餅つき」が行われました。地域やPTAの方々、大変お世話になりました。

女子も頑張りました

約200名の中学生が参加しました。

◆ 1月の主な予定 ◆

- 6(金) 3年学力診断テスト
- 10(火) 始業式
- 12(木) 専門委員会
- 20(金) 英語検定
- 30(月) 専門委員会
- 31(火) 安岡小学校見学会

冬休みには、多くの人が集まる場所へ行く機会も増えます。事件や事故に遭わないように、ご家庭でもご指導をお願いいたします。詳しくは、プリント「冬休みの生活について」に記載してあります。